

平成30年度研修医募集



大分県立病院

～ 研修医の皆さんへ ～

大分県立病院は、救命救急センター、総合周産期母子医療センター、循環器センター、地域がん拠点病院、小児救急拠点病院の機能を備え、さらに、災害や1類感染症にも対応する基幹病院です。毎年、1年次、2年次基幹型と協力型を合わせると40人近い研修医の先生方を指導しています。最もよく聞かれる声は『大分県立病院はありふれた疾患から高度医療を要するまれな疾患までとにかく幅広く経験できる病院』というものです。そして『救急の場面でも可能な限り研修医がファーストタッチを経験できる病院』さらに、『各診療科同士の垣根が低く、診療科同士のコンサルテーションがしやすい病院』という声もよく聞かれます。

間もなく、新専門医制度での研修がスタートすると言われています。そこで将来どんな専門医を目指す場合でも最も重要なことは、卒業して直ぐの2年間の研修では総合診療力を十分に養うことに尽きると思います。そのためにも、幅広い疾患が経験できることは大変な強みになると考えています。

また、県立病院では、いろいろな基本的な手技研修には現場で経験する前のトレーニングに必要なシミュレーターやトレーナーを備えたり、さらには医療情報収集用に研修医一人一人へパソコン端末を配備するなどの環境整備にも努めています。加えて、プレゼンテーション力養成のための症例発表、経験症例の退院サマリー作成や院内誌への論文投稿などの経験も積んでいける環境を作っています。

研修医の皆さん、是非、大分県立病院で医師としての研修第一歩を踏み出してみませんか。きっと後悔しない研修ができると思いますよ。

大分県立病院院長 井上 敏郎

平成30年度 大分県立病院研修医募集要項

1 募集人数：12名

2 応募方法

- ・ 次の書類を下記の締切期限までに郵送又は持参してください。

① 願 書※：1通 ②履歴書※：1通 ③ 成績証明書：1通
④ 卒業（見込み）証明書：1通 ⑤小論文（テーマ等は小論文参照）

（※印の書類は大分県立病院研修医募集HPからダウンロード可能です）

- ・ 締切

[第1回目]平成29年7月19日(水)
[第2回目]平成29年8月 2日(水) ※いずれも当日消印有効
[第3回目]平成29年8月16日(水)

- ・ 提出先：〒870-8511 大分市大字豊饒476番地
大分県立病院 教育研修センター（総務経営課内）
- ・ 選考方法：小論文及び面接
- ・ 小論文：テーマ 「初期臨床研修に向けての抱負」
作成要領 ○市販のA4サイズ400字づつ縦型原稿用紙に横書き
○2枚以内（800字以内）で作成
○ワープロソフト等で作成の場合は、次のとおりとすること。
 - ・ A4サイズの白紙を縦に使用し横書きとする
 - ・ 1行の文字数は20文字1頁の行数は20行
 - ・ フォントサイズは、ゴシック体の15ポイント

- ・ 選考日

[第1回目]平成29年7月28日(金)
[第2回目]平成29年8月11日(金)
[第3回目]平成29年8月25日(金)

※応募者には、別途通知のうえ、いずれかの日程で面接を受けていただきます。

3 研修医の処遇

- ① 身 分：大分県職員（非常勤）
- ② 給 与（月 額）：1年次 301,500円 2年次 316,700円
※ 正規職員に準じて改定されることがあります。
※ 諸手当込（所得税等差引前）の月あたり支給額は、1年次研修医が約440,000円、
2年次研修医が約460,000円（見込）です。
- ③ 手 当：時間外勤務手当、宿日直手当、通勤手当
- ④ 社 会 保 険：健康保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険 適用
- ⑤ 宿 舎：完 備
※ 畑中医師宿舎（家賃11,900円。空きがない場合は近辺の住居（レオパレス）を
借り上げ（家賃13,700円）
- ⑥ 休 暇：年次有給休暇（1年次：10日を上限に付与、2年次：11日）
その他の労働基準法に定める休暇
- ⑦ 健 康 管 理：定期健康診断
各種予防接種（本人負担なし）
※ B型肝炎ワクチン接種、インフルエンザ予防接種
麻疹、風疹、ムンプス、水痘帯状疱疹の予防接種
- ⑧ 医師賠償責任保険：病院は、病院賠償責任保険に加入（個人加入は任意）

<研修スケジュール>

1年目

内科6か月（2か月ずつ3科）、必修選択（外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科から2科を選択）
救急または選択科2か月（選択科は研修医の希望により当院の全診療科から選択可。）

内 科 6か月（2か月×3）	必修選択2か月	必修選択2か月	救急または選択科 2ヶ月
----------------	---------	---------	-----------------

2年目

地域医療1か月、救急または選択科2か月、選択科9か月
（選択科は研修医の希望により当院の全診療科から選択可。）

地域医療1か月	救急または選択科 2か月	選択科 9か月
---------	-----------------	---------

*外科は5診療科（外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、小児外科）から1診療科を必修選択とし、2ヶ月ローテートする。

*自治医は2年間のうち小児科を2ヶ月間ローテートする。

<プログラムの特徴>

以下の各号に対処できる医師の養成を目的としています。

- ① 頻度の高い疾病や外傷の診断と治療ができる。
- ② 救急の初期診断ができる。
- ③ 適切な時期及び方法で、他科又は上級医に紹介できる。
- ④ 医療情報、診断内容を正しく記録する習慣を身につけ、正確に伝達できる。
- ⑤ チーム医療を理解し、実践できる。
- ⑥ 患者およびその家族と信頼関係を構築でき、診断・治療に必要な情報が得られるとともに診断結果、治療方法等相手の求める情報を正しく伝えるような医療面接を実施できる。
- ⑦ 疾病の予防、健康管理、リハビリテーションについて理解し、基本的医療計画を立てることができる。

<研修可能な診療科>

内科（循環器内科、内分泌・代謝内科、消化器内科、腎臓・膠原病内科、呼吸器内科、血液内科、神経内科、放射線科）、外科（外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、整形外科）、脳神経外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科）、麻酔科、救命救急センター、小児科、産婦人科、臨床検査科部（病理）、精神科（大分大学医学部附属病院）

<診療の実績>

<入院患者>

年度	入院患者数 (人)	平均在院日数 (日)
平成25年度	150,248	12.4
平成26年度	145,282	11.7
平成27年度	150,515	11.4
平成28年度	154,912	11.5

<手術>

年度	手術件数 (件)
平成25年度	4,525
平成26年度	4,560
平成27年度	4,475
平成28年度	4,554

<外来患者>

(人)

年度	外来患者数	1日平均 外来患者数
平成25年度	206,920	848.0
平成26年度	204,447	837.9
平成27年度	211,635	870.9
平成28年度	210,876	867.8

<救急患者>

(人)

年度	年間患者数	患者搬送別	
		救急車	その他
平成25年度	8,523	2,822	5,701
平成26年度	7,603	2,452	5,151
平成27年度	7,890	2,369	5,521
平成28年度	7,925	2,580	5,345



バス (大分駅から約20分)

大分駅前 (4番・5番) バス乗り場

トキ八前 (1番・2番) バス乗り場

行き先: すべて大道経由

大分県立病院 戸次(臼杵・佐伯・竹田)
 大南団地 敷戸団地 畑中
 寒田ふじが丘 ふじが丘(光吉台中央経由) など

「大分県立病院」または「県立病院入口」、「県立病院西口」下車

大分県立病院

〒870-8511 大分市大字豊饒476番地

TEL 097-546-7454 FAX 097-546-0725

ホームページ <http://hospital.pref.oita.jp/>

E-mail kensyu-center@oitapref-hosp.jp